

特性を理解する

子ども向けタイプチェック

注意

- ・ 本来の診断は自分で行うが、小さな子どもの場合、自分の内面を言語化することが難しいため、親から見た子どもの言動や反応をもとに診断を行うこと。
- ・ 親が子どもの内面を全て知ることは難しく、親が思う子どものタイプと、子どもの本当のタイプとは、ズレることがある。
- ・ すぐに決めつけず、長い目で子どものタイプを探ることが必要。

やり方

- ・各設問の文章を読み、お子さんの特徴をついていると思われる文章全てにチェックを入れる。
- ・チェック項目の最も多いタイプがお子さんに近いものになります。



1.完璧主義タイプ

- 1.向上心が強く、まじめなので、先生からは良い評価を得ることが多い。
- 2.正しいか誤っているか、よいか悪いかということをもとに物事をみる傾向がある。
- 3.公平・公正でありたいと思っていて、裏表なく行動する。
- 4.友達が不正なことをすると、怒りがわいて、正そうとしたくなる。
- 5.友達に対して、嫉妬や怒りを感じていてもそれを表に出さないようにする。
- 6.やらなければならぬと思うことがたくさんある。いつもせき立てられている。
- 7.何かをやり終えてからも、もっとうまくできたのではと、自分を責めることが多い。
- 8.結果よりも途中のプロセス努力も大切にしたいと思っている。
- 9.自分なりの物差しをもって物事を見ることがよくある。

2. 献身家タイプ

- 1. 困っている友達や先生を見ると、つい助けてあげたくなり、手伝いをよくする。
- 2. 友達や周りの人気がよろこぶようなことを、したり言ったりすることが多い。
- 3. 周りに好かれたいと思っているので、自分の本当の気持ちを言えないことがある。
- 4. 一所懸命にやっても周りに感謝されないと、がっかりする。褒めてもらいたい。
- 5. プレゼントをあげるのが好き。人がよろこぶ顔を見られるのがうれしい。。
- 6. 友達や先生や周りの人と、気持ちが通じ合うことがとても大切だと思っている。
- 7. 自分のことより友達が気になり、自分のことは後回しにしてしまうことが多い。
- 8. 何をすればその人がうれしいかをよく知っている・覚えている。
- 9. 電車やバスでは、座っていても他の人に席を譲ろうとする。

3.達成者タイプ

- 1.しなければならないことがたくさんがあっても、テキパキと効率よくこなす。
- 2.学校行事など先生の意図を汲み、クラスをまとめてうまく進めていく。
- 3.友達と自分を比較し、優劣をつけることがある。
- 4.友達や先生から認められて、よい評価を得たいと思って、よく努力する。
- 5.自分が得意なこと、評価が得にくいことは、やらない傾向がある。
- 6.第一印象を大切にして、友達や周りの目を気にする。
- 7.どちらかというと、縁の下の力持ちというより、目立つほうである。
- 8.会話のなかにさりげなく自分の自慢できることを入れることがよくある。
- 9.自分よりも成功していると思う人へ嫉妬心を持つことがある。

4.芸術家タイプ

- 1.人は、自分ほど人生を深くは味わっていないと思う。
- 2.私は、自分を個性的だと思う。自分を平凡な人間だと思いたくない。
- 3.自分の感じたままを言ったり振る舞うことで、芝居がかっているといわれることがある。
- 4.周りの人から、どこか気取っているところがあると見られることがある。
- 5.空想にふけり、その世界で、自分がドラマの主人公を演じていることがときどきある。
- 6.自己表現する手段として、芸術的なことは大切である。
- 7.私は、人より感じやすく、物事を敏感にとらえる傾向がある。
- 8.私は、趣味のよさやよい感性は大切なことだと思う。
- 9.他人の中に、自分にないものを見いだすとうらやましく思う。

5.研究者タイプ

- 1.物事を大局的にみながら、いろいろな立場の意見をまとめるのは得意だ。
- 2.他人のしていることやその場の状況を一步引いて見ていることが多い。
- 3.一人でいる時間が十分にほしいと思うし、一人でいるのを好む。
- 4.何か問題が起こっても、自分ひとりでなんとか考えて解決しようとする。
- 5.私は、世間の慣習やしきたりをそのままうのみにはしない。
- 6.自分の好きなことに没頭していると、食事、睡眠など日常の基本的なことを忘れることがある。
- 7.世間話など日常的な会話をするのは苦手である。
- 8.自分のプライベートなことを、いろいろと質問をされるのは好きではない。
- 9.物事を判断する前には、全体を見渡してからにしたい。全体を把握してから判断したい。

6.堅実家タイプ

- 1.世の中の決まりを守ったり、ルールに従っていると安心である。
- 2.会社やサークルなど自分が属しているグループに対してはいつも忠実である。
- 3.規則や指針にそった行動をする方が自分の性に合っていると思う。
- 4.家族や友人に対しては、常に誠実で思いやりを持っている。
- 5.新しい考え方や初めてのことには、不安を感じやすいので、慎重である。
- 6.周りに強く反対されると、自分の考えを押し通すことはとても難しい。
- 7.決断するまでに時間がかかることが多いが、いったん決めると最後まできっちりとやる。
- 8.仲間はずれにされることや仲間から無視されることはとても恐い。
- 9.起こってもいないことを気にすることがある。取り越し苦労をすることが多い。

7. 楽天家タイプ

- 1. 私は他人から、「悩みが少なく、幸わせな人だ」と見られていると思う。
- 2. 人とすぐにうちとけることができるし、すべての人と仲良くなれる気がする。
- 3. 冗談や楽しい話をして、人を楽しませることが多い。
- 4. 新しいことにすぐに興味がいく。新しいことに目移りしやすい。
- 5. 頭のなかであれこれと楽しい計画を立てていることがよくある。
- 6. なにかを始めても長続きせず、中途半端に終わりやすい。
- 7. 欲しいものがあると我慢できないことが多く、衝動買いをよくする。
- 8. 人から暗い話や辛い話を聞いても、あまり真剣には受け止めない。
- 9. 少ない中から選ぶより、選択肢はできるだけたくさんあった方がいいと思う。

8.カリスマタイプ

- 1.自分より強い立場の者には反抗的に接することがあるが、弱い者は守ろうとする。
- 2.必要ならば、人との対決は恐れない。戦うべきときには戦う。
- 3.自分が他人に対して影響を与えると気持ちがよい。
- 4.人から世話をやかれたり、同情されたりすることは嫌いだ。
- 5.考えてから何かをするというよりは、まず行動をとる。
- 6.人から、愛想が悪いとか、とっつきにくい印象があるなどと言われる。
- 7.腹が立つと言葉や態度が乱暴になることがある。
- 8.自分のやりたいことを我慢するのはいやだ。
- 9.人に自分の弱みは見せたくない。見せれば、他人につけこまれると思う。

9.平和タイプ

- 1.物事に動じることはほとんどない。人からは落ちついているとよく言われる。
- 2.何もしないでのんびりしている時間が好きだ。
- 3.人からのん気とか、おっとりしていると言われることがある。
- 4.他人との対立や摩擦は避け、ストレスの少ないもっとも楽な道を選びたい。
- 5.腹立たしいことがあっても、怒りを感じるよりは、ゆううつで無気力になることが多い。
- 6.人があくせく一生懸命なのを見て、なぜそこまで頑張るのだろうと思うことがある。
- 7.競争心は強くない、世間的な地位や名声への関心も薄い。
- 8.私は、人に物事を強要したくない。反対に、人から強要されると頑固になる傾向がある。
- 9.物事をすぐには決めずに、ぐずぐずと先伸ばす傾向がある。